



YUBISからのご案内、創業・起業に関する情報を、毎月、お知らせします。ご活用ください。



第7号

発行日2003年9月1日

YUBISからのお知らせ

- ・ 経理入門講習会&予告！（経営分析、創業の基礎の基礎）
- ・ 8月入居者の紹介

創業・起業関連情報

- ・ スtockオプション制度
- ・ 経理とは



YUBISでは廉価でオフィスをお貸しするだけではありません。
現在、前田インキュベーションマネージャーを中心に、個別に、創業に向けた準備、会社設立、設立後の会社運営支援と幅広くソフト支援を行っております。
今回、新たに次の事業を行います。

経理入門講習会

ベンチャー企業創業時には人手が足りず、なかなか経理関係まで手が回らないのが実情です。そこで、これまで経理をやったことがなく、これからやらなければならない方々を対象に、パソコンを使った記帳講習を行います。

講師 経済産業省大学発ベンチャー支援事業財務専門家
公認会計士 岩永元一郎 氏

講習内容 具体的な例題によるパソコンでの記帳実習 & 質疑応答

参加資格 YUBIS入居の企業（創業準備中を含む）及び入居申請予定者であって経理の経験がない方（3回の講習に参加可能な方）。

講習日時 9月12日（金） 10:00～12:00
25日（木） 10:00～12:00
10月 日時は未定

場所 YUBIS 1階ミーティングルーム

経営分析講習会（仮称）

予告！

1. 時期 11月以降
2. 対象 経営担当の初心者、関心のある方
3. 内容 専門家講師による具体的な事例によるわかりやすい説明

創業の基礎の基礎（仮称）

1. 時期 10月以降
2. 対象 創業準備中の方、創業間もない方
3. 内容 起業家精神とは、創業のかたち、税務、財務諸表の見方など
現在、実施中の「創業・経営改革セミナー アントレプレナー Do it」
(雇用・能力開発機構主催、毎週木曜日に開催)のビデオを見ていただきます。

8月入居者の紹介

株式会社日本高速真空研究所（仮称）

209室 平成16年に設立予定
真空技術・装置、磁性材料・部品開発に関するコンサルタント業務

松浦 満（工学部 機能材料工学科 教授）
山本節夫（工学部 機能材料工学科 助教授）
栗巣普揮（工学部 機能材料工学科 助教授）

真空機器の企画・立案、開発中の真空装置の性能試験、種々の磁性材料製造技術の開発など。

松浦研究室では、多数の人たちの協力も得て、10年間にわたってユニークな研究に取り組んできました。その成果を社会に還元したいと願っています。

株式会社バルガン（仮称）

（バルクガリウムナイトランドの略）

103室 北側 会社設立 平成16年に設立予定
MBE法を用いたGaNのバルク結晶（インゴット）の作製・販売もしくは当該技術の提供

岡部直彦（理工学研究科 機能材料工学専攻 マスター1年）
吉田直弥（理工学研究科 機能材料工学専攻 マスター1年）

工学部 機能材料工学科 大島直樹

MBE法を用いたGaNのバルク結晶の作製（装置の立ち上げ、結晶成長技術の確立）と会社設立準備。今後1年間は技術開発、起業に必要な知識を身につける。

私たちにとって、全く初めての体験となるが、自分たちがどれだけできるか挑戦したいと思っています。また、YUBISを活用してよりよい研究ができるようがんばりたいと思います。

株式会社環境技術研究所（仮称）

208室 平成18年設立予定
建築用新規断熱材の製造・販売

池田 攻（工学部 機能材料工学科 教授）
田中 等（中国電力株式会社 副長）

新規断熱材の研究開発（数値性能の向上と安価生産）と環境ビジネスとしての起業準備。

電力需要の増加率は毎年3%以上であり、このままでは20年後に現在と同じ数の発電所が必要となる。二酸化炭素排出と地球温暖化問題の観点から、電力需要抑制対策が必要である。新規断熱材は安価に生産でき、このような電力需要の増加問題に貢献できる。

入居企業等

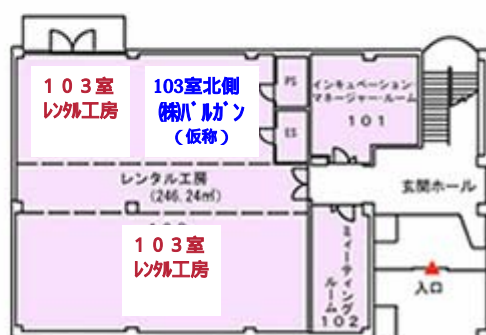
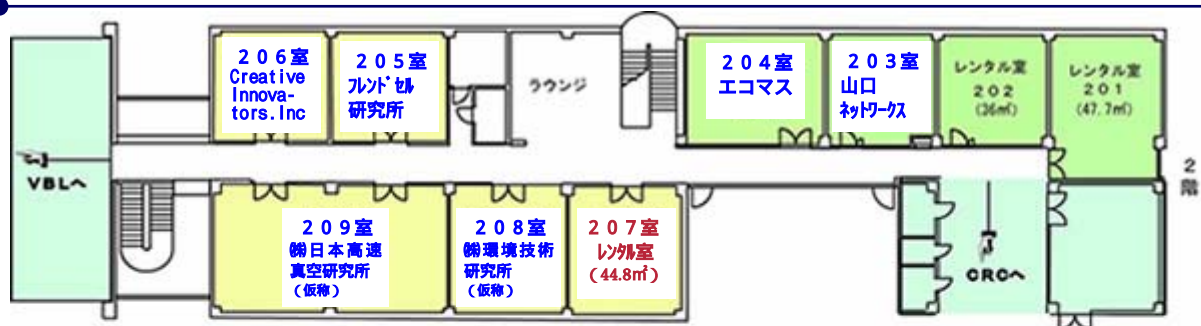
指導教官

入居室

YUBISで行う活動

入居者

入居者の熱い思い



- 103室 (株)バルガン(仮称)
- 203室 山口ネットワークス(株)
- 204室 (有)エコマス
- 205室 (株)フレンドセル研究所
- 206室 Creative Innovators, Inc.(仮称)
- 208室 (株)環境技術研究所(仮称)
- 209室 (株)日本高速真空研究所(仮称)

ストックオプション制度

予め定めた価額で自社の株式を買い取る権利を従業員等に与える制度

一般に、株式公開をすると企業の株価は上昇するので、ストックオプションを付与された従業員等は、企業が株式公開した場合に、多大な報酬を受けることが可能となる。

このため、ストックオプションを付与された従業員等は、企業の株式公開に向けて、より一層努力することから、企業の成長に向けた人材の有効活用の上で効果的な制度。

企業は、新株予約権を与えるだけなので、現金での報酬支払が発生しない。

従業員等は、株価が下落しても権利行使しなければ損はしない。

付与対象者

誰にでも付与可能

例えば、子会社、関連会社の役員
社外の技術者、有識者、法人 など

付与上限

上限の制限なし(授權株式総数まで)

付与決議の簡素化

個別氏名を株式総会で決議する必要なし

ストックオプション税制

一定の要件を満たす新株予約権の課税については
権利行使時の課税を非課税として株式売却時まで繰り延べ
株式売却時の課税を譲渡益課税と見なす

税制適格の範囲

税制適格対象者

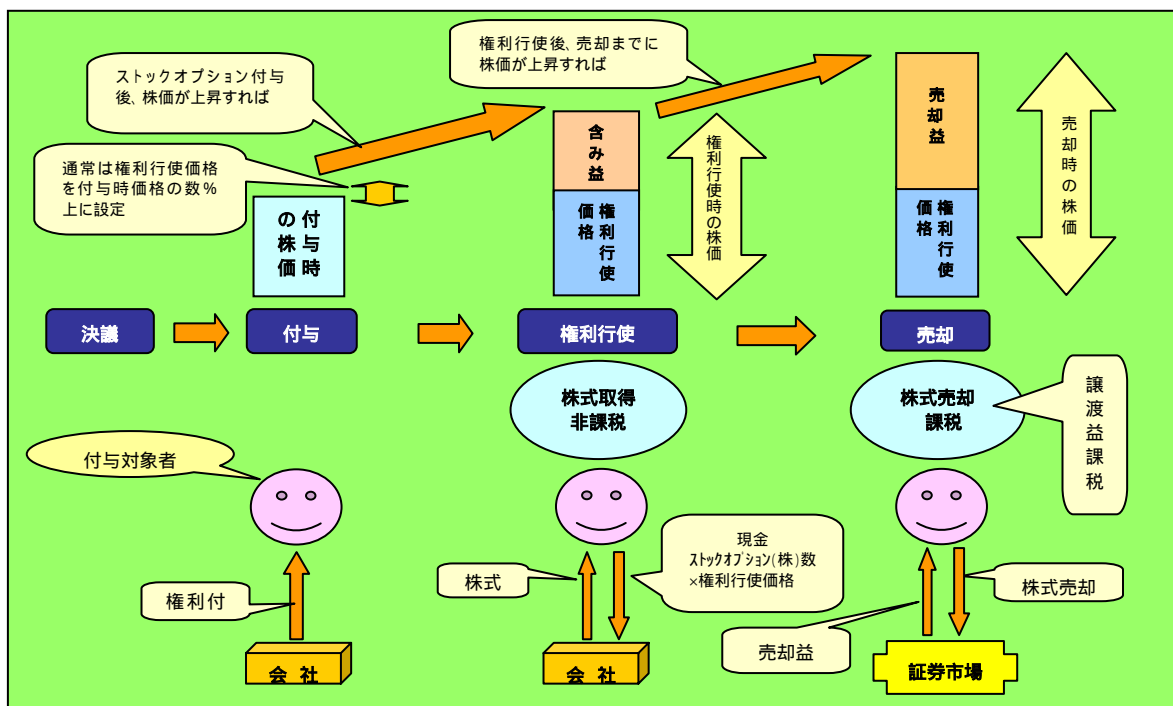
自社及び自社が直接・間接に50%超保有する子会社の取締役と使用人

権利行使限度額

年間1,200万円まで

主な要件

- * 付与から行使まで2年以上10年以内
- * 行使価額が付与時の時価以上
- * 譲渡禁止 など



経理とは

経理は事業活動に伴うお金の流れを把握するためにあります。
 事業の実態を数字できちんと把握することは、経営を正しく判断するために
 欠かすことができません。
 経理の知識は、経営者にとって欠かすことができないものです。

経理の流れ

取引の発生・現金の動き	販売、仕入、人件費、諸経費支払等の発生
帳簿の作成	総勘定元帳、売掛帳、買掛帳等の作成
決算処理	事業年度において、最終的にどれだけの利益が出たかをまとめる作業。 法人の場合は決算書を作成する作業。
確定申告	決算処理で作成された資料をもとに確定申告書を作成し、税務署に提出。 確定申告によりその事業年度の納税額が確定。

簡易帳簿

個人事業は、簡易帳簿での経理事務が認められている。
 基本的には、現金出納帳を用いて、日々の入出金を管理。
 売掛帳、買掛帳、経費帳等を用いて売掛金、買掛金など
 勘定科目毎の出費を管理すれば、現金が管理しやすく、
 事業の運営状態把握にも便利。

仕訳帳

何らかの取引活動を行った場合には、全ての活動を帳簿
 上に記録(仕訳)する。この記録を付ける帳簿が仕訳
 帳。日付とその日の取引(出入)をもれなく記録する。

複式簿記の主要簿

会社組織は、複式簿記が義務。
 全ての取引を日付順に記録する仕訳帳、全ての取引を売
 上高、給料、通信費等の勘定科目別・日付別に記録する総
 勘定元帳の2つが主要簿。備付けが義務。
 日々の入出金が、損益計算書、貸借対照表上のどの勘定
 科目に該当するかを理解し、記録できることが最低限必
 要。

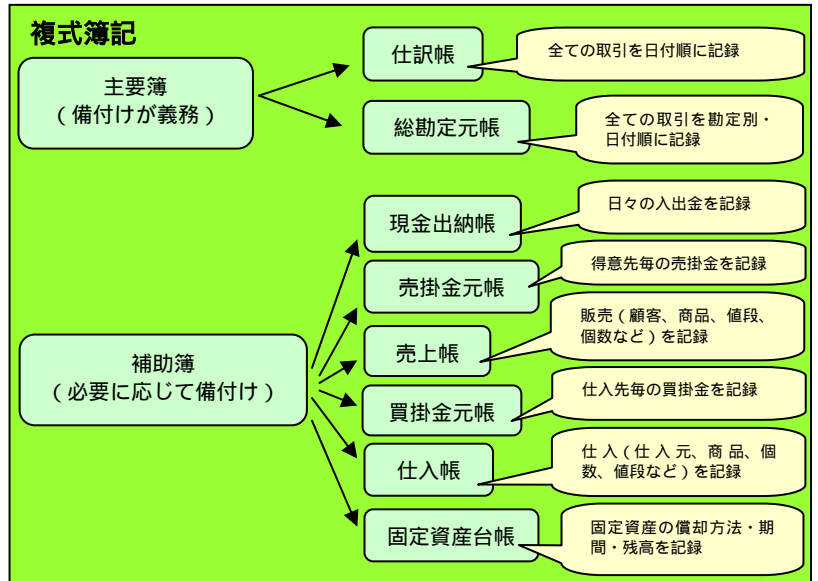
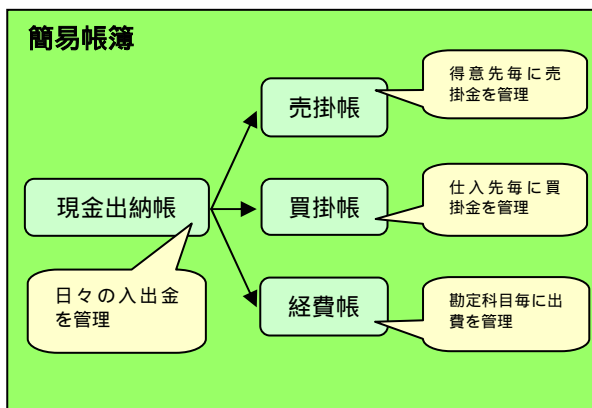
総勘定元帳の記載

仕訳帳のままでは、「今、手元にある現金は?」「今月
 の売上合計は?」が即座には分からない。そこで、仕訳
 帳に記録された仕訳を基に、「現金」「売上」といった
 勘定科目毎に数字を集計する必要がある。この集計作業
 を「転記」と呼び、転記する帳簿を総勘定元帳と呼ぶ。

複式簿記の補助簿

必要に応じて備える。
 会社により必要な補助簿は異なるが、必要な補助簿を決
 めたら、その記入方法のマスターは最低限必要。

領収書、請求書、納品書等は、一定
 のルールで保管整理し、帳簿と照
 合しやすい状態にしておく。
 宛名が「上様」、購入品目が不明
 なものは、税務上経費と認められ
 ない場合あり。要注意。



発行 山口大学「YUBIS」事務局
 連絡先 〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1
 電話 0836-85-9972 FAX 0836-85-9972
 e-mail yubis@crc.yamaguchi-u.ac.jp
 URL http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp/yubis/